

香川県立東山魁夷せとうち美術館では、年間4回のテーマ作品展と2回の特別展を行います。テーマ作品展は、魁夷の版画作品を中心とする所蔵品から、季節や取材地などのテーマに基づいて作品を選び紹介するものです。

Kagawa Prefectural Higashiyama Kaii Setouchi Art Museum offers four times Exhibitions (from museum collections) and two times Special Exhibitions on a year.

■ 観覧料 Admission Fee

	一般 Adults	20名以上の団体料金 group rates for 20 and more
春・秋の特別展 Special Exhibitions	800円 (yen)	640円 (yen)
テーマ作品展 Exhibitions from Museum Collections	400円 (yen)	320円 (yen)

※高校生以下無料、
障害者手帳等をお持ちの方・香川県在住の満65歳以上の方は免除
(当館受付にて証明書等をご提示ください)
※2026年5月19日㊤(国際博物館の日の翌日)、12月3日㊤(香川県民の日)は免除
*Free admission for high school students and younger
*Free on May 19, 2026 (To mark International Museum Day)
*Free on Dec. 3, 2026 (Kagawa Prefectural Day)

■ 開館時間

午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
Open 9:00AM-5:00PM [Last entry 4:30PM]

■ 休館日

月曜日(休日の場合は開館、翌平日が休館)
年末年始(2026年12月27日～2027年1月1日)
展示替え等のための臨時休館日
・4月20日～24日 ・6月15日～17日
・8月3日～4日 ・9月14日～18日
・11月16日～18日 ・2027年1月25日～27日
※4月28日～5月10日、7月20日～8月2日、8月5日～31日の
期間は休館日なし

Closed

Monday [Next weekday, when Monday is a national holiday]
Year-End and New Year [Dec.27-Jan.1]
Exhibition changing periods
[Apr.20-24, Jun.15-17, Aug.3-4, Sep.14-18, Nov.16-18
2026, Jan.25-27 2027]
※Open every day
[Apr.28-May.10, Jul.20-Aug.2 and Aug.5-31 2026]

■ ラウンジ・カフェ

四国八十八景選定

魁夷の祖父が生まれ育った櫃石島が浮かぶ瀬戸内海の景色を眺望することができます。

カフェ営業時間/午前9時30分～午後4時30分
(午後4時オーダーストップ)

Lounge/Cafe

Refreshments are available at Lounge and Cafe with a splendid view of Hitsuishijima Island in the Seto Inland Sea, where the grandfather of Kaii was born and brought up.
9:30AM-4:30PM [Last order 4:00PM]

■ ミュージアムショップ

当館が所蔵する作品の絵はがきや額絵、便箋のほか、クリアファイルやハンカチなどオリジナルグッズを販売しています。

The Museum Shop offers a variety of items that have been made based on the museum collections. Souvenirs on sale here include postcards, stationery, handkerchief, etc.

2025年度 第4期テーマ作品展「魁夷の木版画—その技と道具」2026年1月23日(金)～4月19日(日)

春の特別展

Special Spring Exhibition

1・2階展示室 1st/2nd Floor

平山郁夫—せとうちの風景を描く

平山郁夫(1930～2009)は広島県瀬戸田町(現・尾道市)に生まれ、同じく瀬戸内にルーツを持つ東山魁夷と同時代に活躍した日本画家です。本展では「しまなみ海道五十三次」シリーズをはじめ香川県内の風景や宮島など、瀬戸内を題材にした多彩な風景画を紹介いたします。

2026年 4月25日(土)～6月14日(日)



平山郁夫「燦・瀬戸内(輝く瀬戸内海)」1997年 紙本彩色
[平山郁夫シルクロード美術館蔵] "Shining: Seto Inland Sea"



平山郁夫「瀬戸田港 海岸」1969年 紙本彩色 平山郁夫美術館蔵
"The Shore of Setoda Port"

第1期テーマ作品展 Exhibition from museum collections 1 2026年 6月18日(木)～8月2日(日)

春夏秋冬—移りゆく風景

1・2階展示室 1st/2nd Floor

風景を描き続けた魁夷は、四季折々の自然の姿と向き合ってきました。過ぎ去る季節を惜しみ、また巡り来る季節を信じて幾年月、その移ろいを繊細に感じ取る魁夷の眼差しが、作品から感じられます。



第2期テーマ作品展 Exhibition from museum collections 2 2026年 8月5日(水)～9月13日(日)

生きている風景—生命の輝き

1・2階展示室 1st/2nd Floor

魁夷の描く生きものからは、生命を育む豊かな風景が連想され、描かれた風景からは、そこに生きる生命の息吹が伝わってきます。南国の動植物を装飾的に描いた初期作品や白馬が登場する作品などを紹介します。



秋の特別展 Special Autumn Exhibition 2026年 9月19日(土)～11月15日(日)

小磯良平—神戸が育てたもうひとりの巨匠

1・2階展示室 1st/2nd Floor

洋画家の小磯良平(1903～1988)は、魁夷と同じ兵庫県立第二神戸中学校(現・兵庫県立兵庫高等学校)に学びました。魁夷の中学卒業(1926年)100周年を迎える今年、神戸を代表する洋画家として親しまれる小磯の油彩、スケッチ、挿絵原画等を、魁夷や香川とのエピソードを交えて紹介します。



第3期テーマ作品展 Exhibition from museum collections 3 2026年 11月19日(木)～2027年 1月24日(日)

古き町にて—北欧の自然と暮らし

1・2階展示室 1st/2nd Floor

デンマーク、スウェーデン、ノルウェー、フィンランド—北欧4か国を巡った魁夷の1962年のスケッチ旅行を、装画本『北欧紀行古き町にて』を紐解きながら辿りましょう。その清らかな風土に魅了された魁夷の感動が伝わります。



第4期テーマ作品展 Exhibition from museum collections 4 2027年 1月28日(木)～4月11日(日)

写生と下図—風景を写す眼と心

1・2階展示室 1st/2nd Floor

魁夷の日本画制作の原点は、取材地における写生。そこから絵の構構が練られます。自然の中で実際の風景と一人対峙し、画室においては真っ白い画面と向き合って、真摯に制作に取り組む魁夷の姿勢がうかがえます。

